

スタートガイド 1 設置編

このパソコンをお使いになる前に、「安心してお使いいただくために」もお読みください。ここでは、添付品の確認と接続から電源の入れ方までを説明しています。

FMV-DESKPOWER
CE80UN, CE40U7, CE40UN

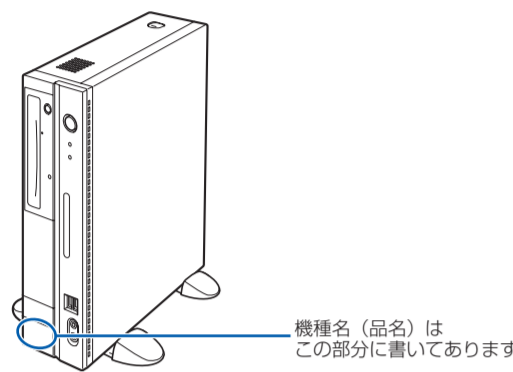


1 『スタートガイド 1 設置編』の読み方

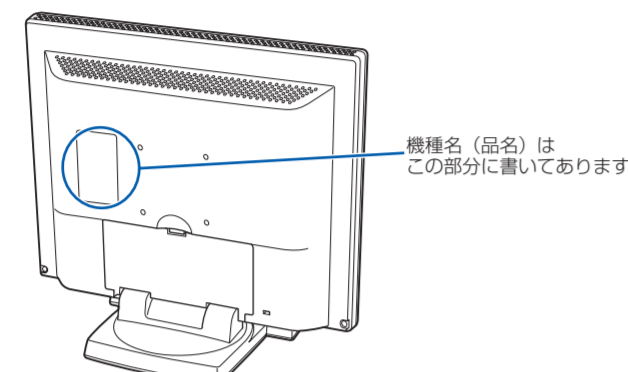
ここでは、「スタートガイド 1 設置編」の読み方を説明しています。「スタートガイド 1 設置編」はお使いの機種や、機能によって説明が異なる場合があります。お使いのパソコンの機種名や機能を確認し、必要な箇所をお読みください。

■機種名(品名)の確認

○パソコン本体



○ディスプレイ



■イラストについて

このマニュアルに記載されているイラストは一例です。お使いの機種によって、イラストが若干異なることがあります。また、このマニュアルに記載されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

■読み方について

お使いの機種名をご確認のうえ、表のチェック欄に✓を付けてください。

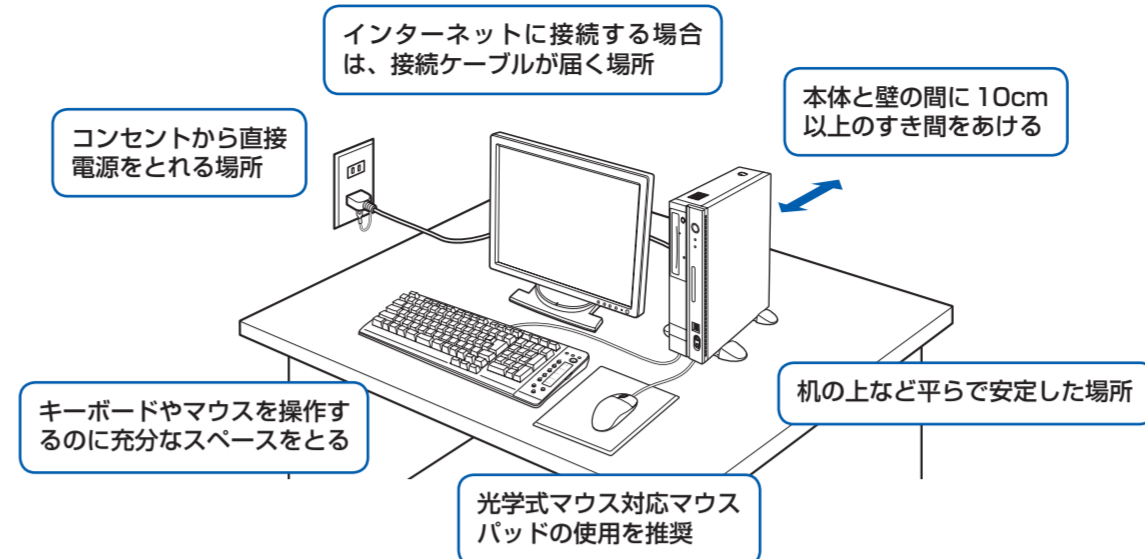
チェック欄	機種名(品名)	シリーズ名
<input type="checkbox"/>	CE80UN	CE80 シリーズ
<input type="checkbox"/>	CE40U7	CE40 シリーズ
<input type="checkbox"/>	CE40UN	CE40 シリーズ

○ディスプレイ

機種名	マニュアルでの表記
VL-17A1	17 型液晶ディスプレイ

3 使用および設置場所を確認してください

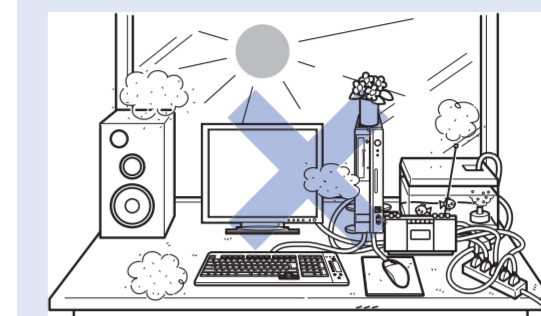
パソコンは、次のような場所でお使いください。



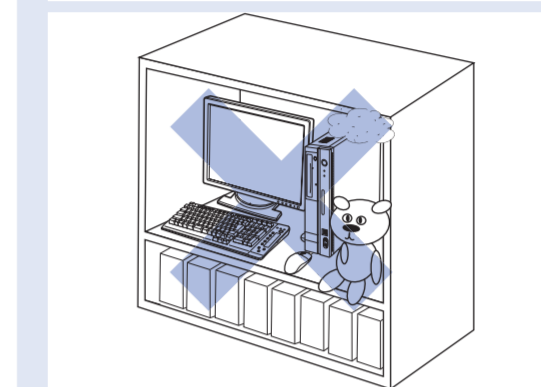
パソコン本体取り扱い上の注意

・本製品の近くで携帯電話やPHSなどを使用すると、画面が乱れたり、異音が発生したりする場合がありますので、遠ざけてお使いください。
・パソコン本体内部から聞こえる音や、パソコン本体が発する熱について
本製品をご使用中は、パソコン本体内部の熱を外に逃がすためのファンの音や、ハードディスクドライブがデータを書き込む音、CDやDVDが回転する音などが聞こえます。また、本製品の使用中に、パソコン本体が熱を持つために熱く感じられることがあります。これらは故障ではありません。
・雷が降り出した時は、落雷の可能性がなくなるまでパソコン本体やケーブル類、およびそれらにつながる機器に触れないでください。
落雷の可能性がある場合は、パソコンの電源を切るだけでなく、すべてのケーブル類を抜いておいてください。

誤動作、故障、劣化、受信障害の原因となるため、次のような場所ではお使いにならないでください。



- ・極端に高温または低温になる場所
- ・モーター、スピーカーなど磁気発生するものの近く
- ・ほこりの多い場所
- ・水など液体のかかる場所
- ・テレビやラジオなど電磁波の影響を受けやすいものの近く
- ・結露する場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・湿度の高い場所
- ・タコ足配線はしない



- ・機やドア付 AV ラックなど、空気の流れが悪く熱のこもりやすい場所
- ・パソコンの前後左右に十分なスペースをとれない場所

2 添付品がすべて揃っているか確認してください

添付品はパソコン本体の箱に入っています。添付品を確認したら✓を付けてください。

本体やケーブルなど

- パソコン本体
- PS/2 キーボード
- 横スクロール機能付 USB マウス (光学式)
- フット (設置台)
- パソコン本体用電源ケーブル
- 保証書
- ゴム足
- Windows® Anytime Upgrade
- FMV アップデートディスク

マニュアル・ディスクセット

- スタートガイド 1 設置編
- トラブル解決ガイド
- スタートガイド 2 セットアップ編
- サポート&サービスのご案内
- ここが変わった! Windows Vista
- 安心してお使いいただくために
- FMV 取扱ガイド
- 各種ご案内
- ディスクセット

ディスクセットの中身

- マニユアル・ディスクセットに入っている、「ディスクセット」の中身を確認してください。機種によって添付されているソフトウェアが異なります。お使いの機種をご確認ください。
- リカバリ & ユーティリティディスク
- アプリケーションディスク 2
- アプリケーションディスク 1
- FMV 画面で見るマニュアル
- CE40U7 の場合
 - フロアトラス SV2 for FUJITSU
 - 広辞苑 / 現代用語の基礎知識 / 学研パ・ソナル統合辞典

Microsoft® Office のパッケージ

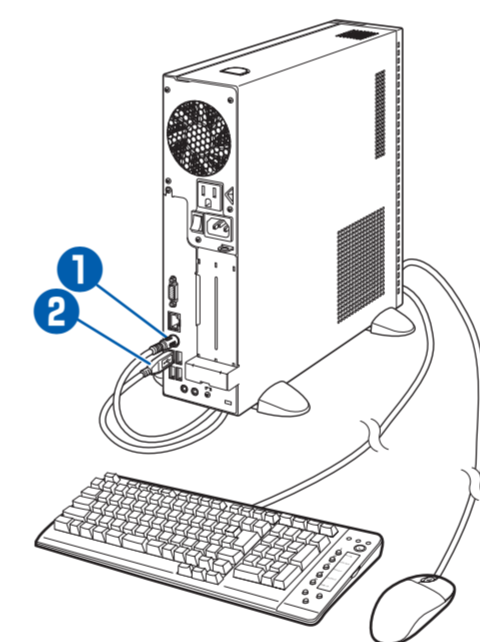
機種によって添付されているソフトウェアが異なります。お使いの機種、または選択したソフトウェアをご確認ください。

- CE40U7 の場合
 - Microsoft® Office Personal 2007 のパッケージ
 - ※あらかじめインストールされています。
- CE80UN, CE40UN で「Office Personal 2007 セット」を選択した場合
 - Microsoft® Office Personal 2007 のパッケージ
 - ※あらかじめインストールされています。
 - 追加ディスク (Office Personal 2007 セット) 選択用)
 - フロアトラス SV2 for FUJITSU
 - 広辞苑 / 現代用語の基礎知識 / 学研パ・ソナル統合辞典
- CE80UN, CE40UN で「Office Personal 2007 with PowerPoint 2007 セット」を選択した場合
 - Microsoft® Office Personal 2007 のパッケージ
 - ※あらかじめインストールされています。
 - Microsoft® Office PowerPoint® 2007 のパッケージ
 - ※あらかじめインストールされています。
 - 追加ディスク (Office Personal 2007 with PowerPoint 2007 セット) 選択用)
 - フロアトラス SV2 for FUJITSU
 - 広辞苑 / 現代用語の基礎知識 / 学研パ・ソナル統合辞典

この他に注意書きの紙、カタログ、パンフレットなどが入っている場合があります。添付のディスク類は、このパソコンをお使いになるうえで重要なものです。お客様ご自身で大切に保管してください。なお、添付品を紛失された場合は、ご提供できないものもありますので、ご了承ください。

ここまで確認が終わったら、接続を始めましょう。

4 キーボード/マウスを接続する



- PS/2 キーボードを、パソコン本体背面のキーボードコネクタに接続します。
矢印のマーク(→)を右にして垂直に差し込みます。
 - 横スクロール機能付 USB マウス (光学式) を、パソコン本体背面の USB コネクタに接続します。
このマークを右にして垂直に差し込みます。
- 注: コネクタの向きを確認してください。無理に差し込むと、ピンが破損するおそれがあります。

裏面に続く

ご購入後 1ヶ月以内の添付品の不足に関するお問合せ窓口

「富士通 パソコン製品に関するお問合せ窓口」内
富士通パソコン診断センター
0120-950-222
24時間 365日受付 通話料無料
携帯電話、PHS、海外からはこちら
03-5462-9551 (通話料金お客様負担)
受付時間: 9:00 ~ 17:00

音声ガイダンスに従って
窓口番号を選択してください。

2 ハードウェアの故障
や修理受付

1 購入後 1ヶ月以内

富士通
パソコン診断センター

音声ガイダンスで「番号が確認できません」というメッセージが流れたら
●プッシュボタンの電話機で、電話回線の契約が「ダイヤル回線」の場合
→電話が繋がった後に、トーン切替ボタン(一般的に②ボタン)を押してください。
●ダイヤル式の電話機(一般的な携帯電話機)の場合
→電話が繋がった後、窓口選択ができますので、ダイヤルせずにそのままお待ちください。

☆添付品が不足していた場合は、お手数をおかけいたしますが、1ヶ月以内に左記「富士通パソコン診断センター」までご連絡ください。ご購入後 1ヶ月を過ぎますと、有料になる場合やご提供できないものもありますので、あらかじめご了承ください。

☆パソコンの操作や技術的なご質問、ご相談につきましては、ご購入後 1ヶ月以内でも「Aoby テクニカルセンター (富士通 パソコン製品に関するお問合せ窓口内)」をご利用ください。<事前にユーザー登録が必要です。>

☆ハードウェアトラブルで「富士通パソコン診断センター」にご相談いただく場合は、まずトラブルの状況について診断させていただきます。お客様の必要なデータはバックアップをしておいてください。

☆ご購入後 1ヶ月を過ぎた製品の故障・修理相談については、「富士通パソコン製品センター (富士通 パソコン製品に関するお問合せ窓口内)」をご利用ください。

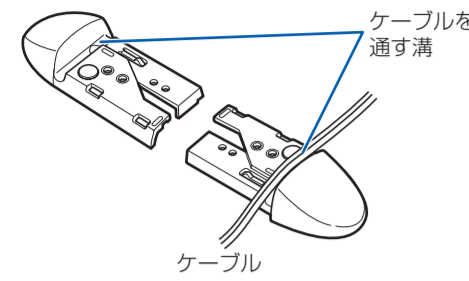
☆サポートとサービスの詳細につきましては、同冊子「サポート & サービスのご案内」をご覧ください。

5 フット（設置台）を取り付ける

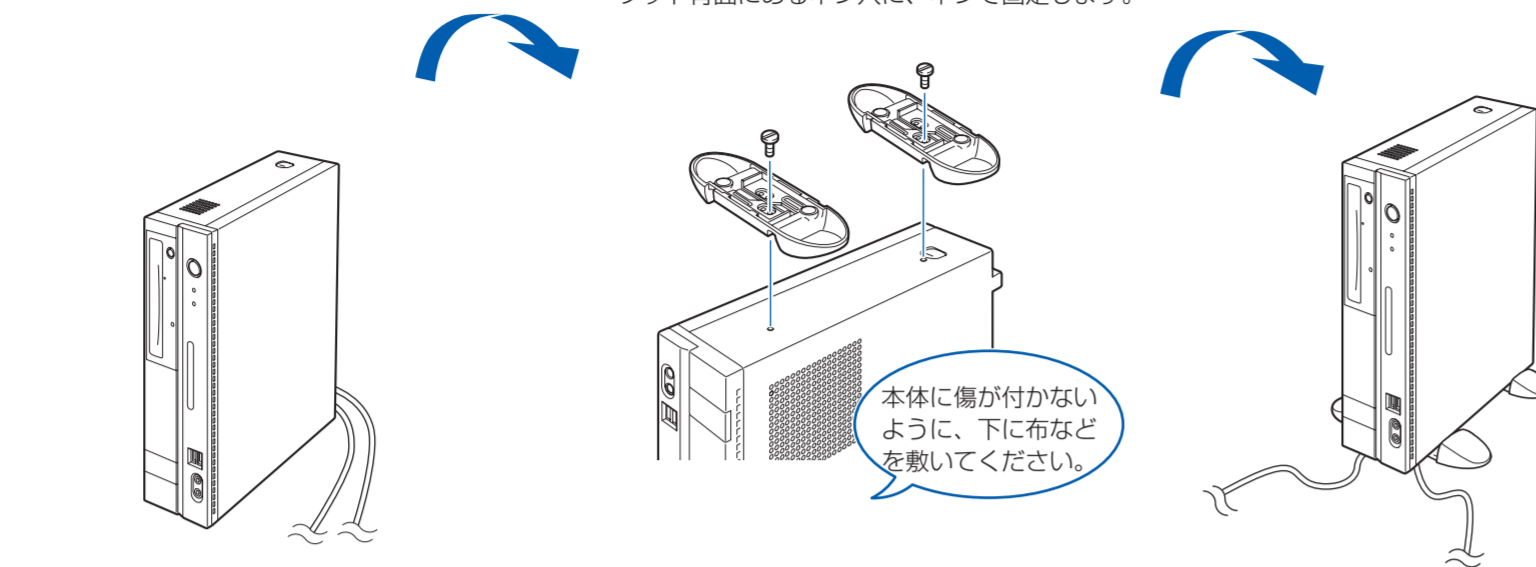
縦置きでお使いになる場合

フット（設置台）を取り付けしないと、転倒して故障の原因となることがあります。必ず取り付けてください。

キーボードやマウスのケーブルを、フットの溝に通してまとめることができます。

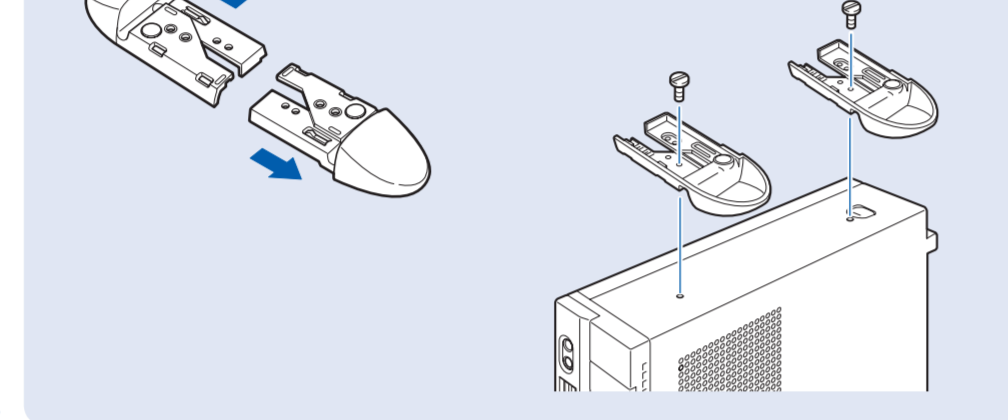


- 1 パソコン本体を上下さかさまにします。
- 2 パソコン本体底面にフットを取り付けます。フット背面にあるネジ穴に、ネジで固定します。
- 3 パソコン本体の上下を元に戻します。

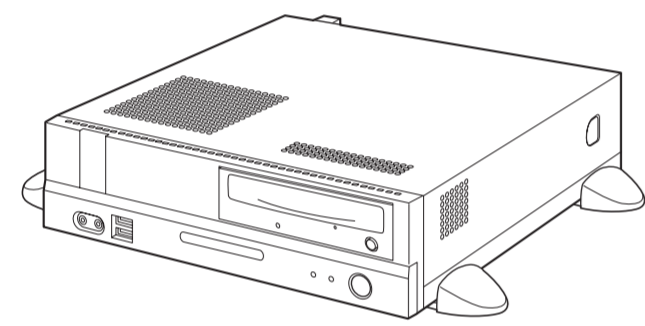


壁などに接して置く場合

- 1 フットを分解します。
- 2 パソコン本体底面に分解したフットを取り付けます。フット背面にあるネジ穴に、ネジで固定してください。

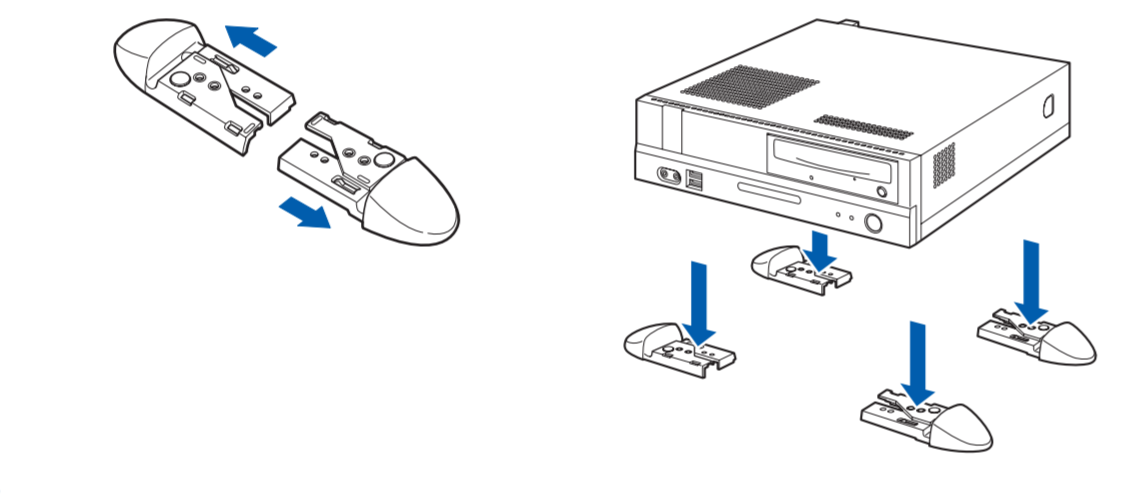


横置きでお使いになる場合



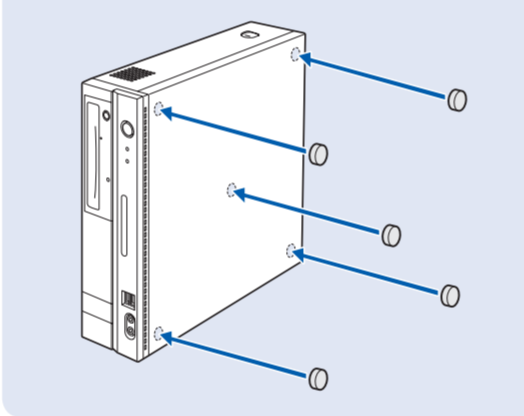
パソコン本体の上にディスプレイを載せる場合は、通風孔をふさがないように注意してください。

- 1 フットを両手で持ち、両側に引っ張って外します。
- 2 フットをパソコン本体の幅に合わせて置き、パソコン本体を載せます。



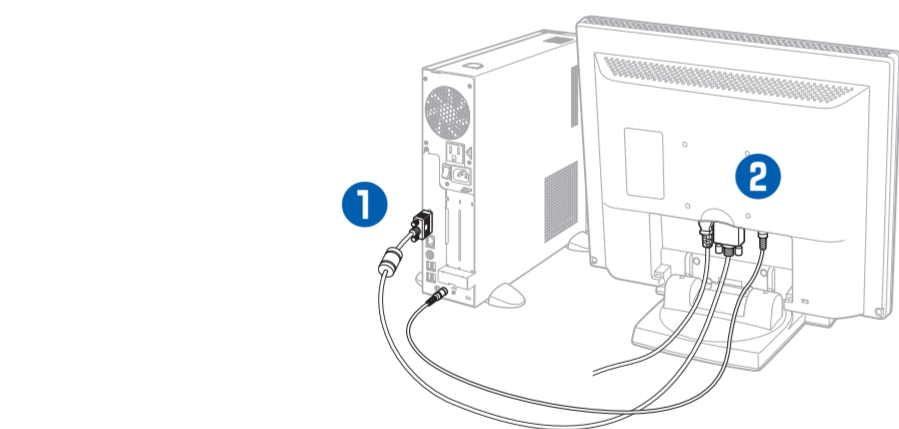
ゴム足を使う場合

パソコン本体の4隅と中央に添付のゴム足（5個）を取り付けて設置することもできます。
①ゴム足をパソコン本体側面に取り付けます。



6 ディスプレイを接続する

ディスプレイが添付されている場合



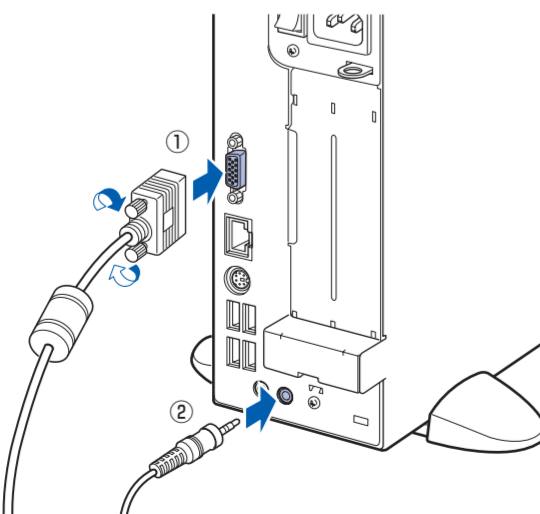
- 1 パソコン本体背面へケーブルを接続します。

① ディスプレイケーブルのコネクタを接続します。コネクタと差し込み口の形状を確認して奥までしっかりと差し込みます。接続した後にネジを締めます。

② オーディオケーブルのプラグを接続します。

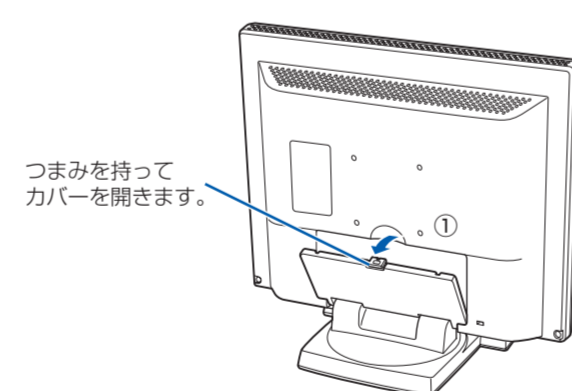
オーディオケーブルについて

オーディオケーブルは、必ずパソコン本体に接続してください。接続しないと、パソコンの音が正しく聞こえないことがあります。



- 2 ディスプレイ背面へ、添付のディスプレイ用電源ケーブル、ディスプレイケーブル、およびオーディオケーブルを接続します。

① ディスプレイの背面カバーを取り外します。

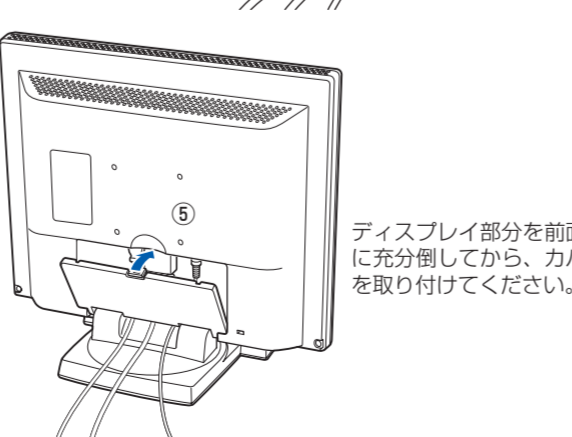
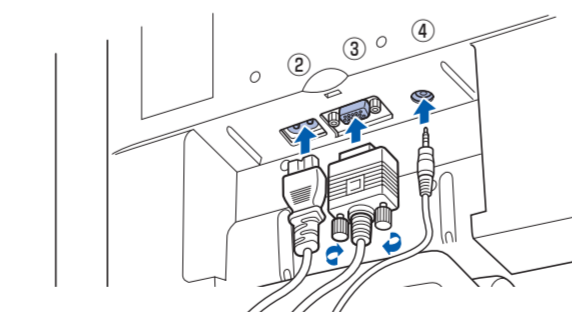


② ディスプレイ用電源ケーブルを、ディスプレイ背面の電源接続端子に接続します。

③ ディスプレイを、ディスプレイコネクタに接続します。接続後、コネクタの2つのネジを締めます。

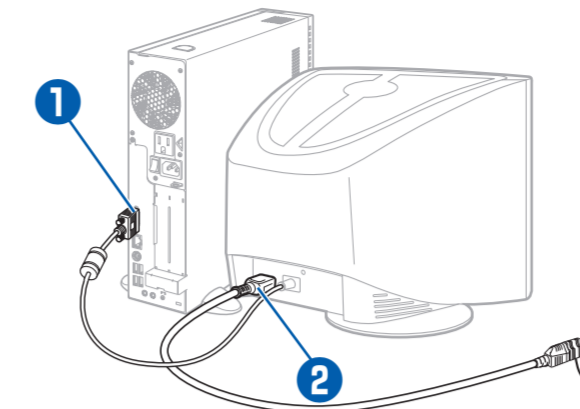
④ オーディオケーブルを、ディスプレイ背面のオーディオ入力端子に接続します。

⑤ ディスプレイの背面カバーを取り付けます。



ディスプレイ部分を前面側に充分倒してから、カバーを取り付けてください。

ディスプレイが添付されていない場合



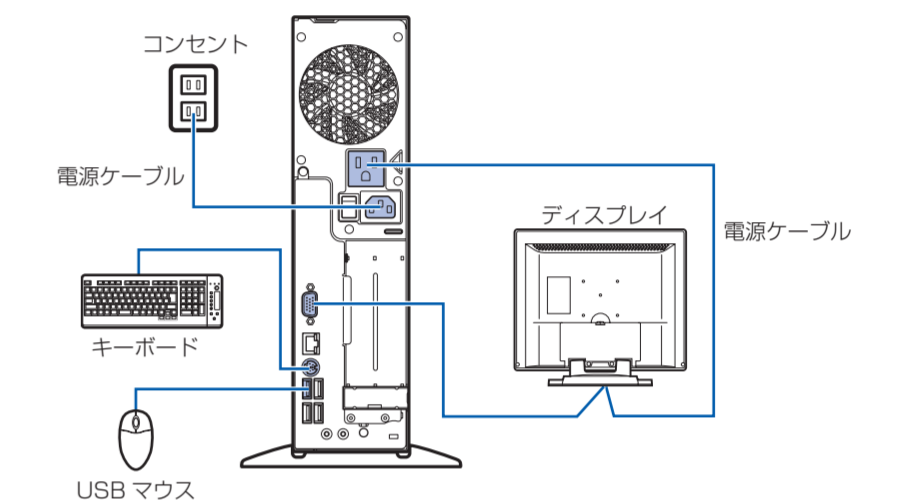
お使いのディスプレイのマニュアルもあわせてご覧ください。

出荷時の画面設定は1024×768、最高（32ビット）、60ヘルツです。お使いのディスプレイによっては、画面が正しく表示されないことがあります。お使いのディスプレイのマニュアルをご覧になり、正しく表示できることを確認してください。また、正しく表示されない場合には、リフレッシュレートの調整やモニター側の調整を行ってください。

8 初めて電源を入れる

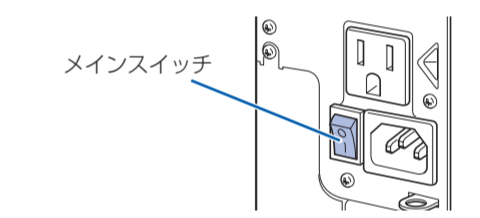
接続を確認する

◎ ケーブルがグラグラしていませんか？
奥までしっかりと差し込まれているか、もう一度確かめください。



電源を入れる

- 1 パソコン本体背面のメインスイッチを「I」側に切り替えます。一度「II」側に切り替えた後、このパソコンを起動するたびに切り替える必要はありません。

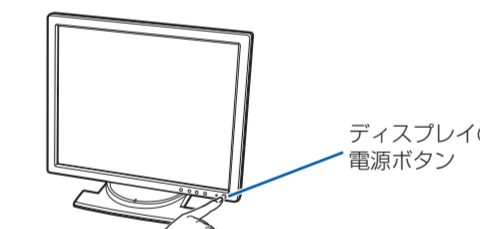


- 2 パソコン本体の電源ボタンを押します。



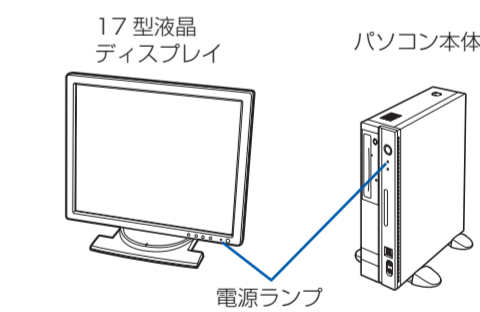
- 3 ディスプレイの電源ボタンを押します。

ディスプレイの電源ケーブルをアウトレットに接続している場合、接続後に一度電源を入れると、以後はパソコンの起動に合わせて電源が入ります。パソコンを起動するたびに電源を入れる必要はありません。



- 4 パソコン本体とディスプレイの電源ランプが緑色に点灯していることを確認します。

電源が入ると、画面にさまざまな文字などが表示されます。



- 5 そのまましばらくお待ちください。

電源を入れると、次のような画面が表示されます。「Windowsのセットアップ」という画面が表示されるまで、電源を切らずにそのままお待ちください。



このあとは・・・

次のような設定が必要です。

- ・ Windows のセットアップ
- ・ インターネットの設定
- ・ セキュリティ対策
- ・ ユーザー登録 など

『スタートガイド2 セットアップ編』をご覧ください。

